JROAD 形式チェックツール

セットアップマニュアル Ver.1.0

株式会社健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）

（Planning, Review and Research Institute for Social insurance and Medical program(abbr.：PRRISM)）

本紙内において用いられる「PRRISM」は全て弊社の略称を意味します

目次

I.　はじめに 3
II.　セットアップの実行 5
「JROAD_2025DPCCheck_Setup.zip」「SQLEXP2019.zip」を展開する 5
セットアップガイドを起動する 5
III.　アプリケーションの起動方法 17
デスクトップのショートカットから起動する 17
スタートメニューから起動する 17
IV.　アプリケーションのバージョンアップ 18
自動でバージョンアップ画面が起動する 18
V.　ログイン画面 19
ライセンス認証 19
ログイン 19
対象年度の選択 19
システム設定 20
VI.　お問い合わせ先 21

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

I.　はじめに

本マニュアルは、JROAD 形式チェックツールの新規セットアップ・バージョンアップの手順について説明しています。下記の内容をご確認のうえ、セットアップ作業を行ってください。
なお、新規セットアップ・バージョンアップともに、共通の手順となります。

≪利用規約≫

下記のソフトウェアおよびマニュアルは、「循環器疾患診療実態調査」に参加する医療機関が、データを作成することを支援する目的で配布するものであり、それ以外の目的での利用を禁止しています。
また、調査参加施設以外の医療機関が利用すること、内容に基づいて類似のソフトウェアを開発することを禁止します。

- 「JROAD 形式チェックツール」
- 「JROAD 形式チェックツール　操作マニュアル」
- 「JROAD 形式チェックツール　セットアップマニュアル」

≪システム要件≫

対応 OS	Windows10 1607 以上、Windows11【推奨】
OS ビットアーキテクチャ	x64　(注１)　※32 ビット OS には対応していません
CPU アーキテクチャ種別	x64 プロセッサ: NUMA ノードあたり 64 コア以下のすべての Intel および AMD x86-64 CPU (注１)
データベース	SQLServer2019 Express Edition（※事前のインストールは不要です）
必須コンポーネント	.Net Framework 4.7.2、 .NET Framework 4.7.2 日本語 Language Pack
PC 物理メモリサイズ	15GB 以上 （15GB ～ 4GB：警告表示、4GB 未満：セットアップ不可）
システムドライブ 空容量(注２)	100GB 以上 （100GB ～ 20GB：警告表示、20GB 未満：セットアップ不可）
セットアップ先ドライブ 空容量	100GB 以上 （100GB ～ 20GB：警告表示、20GB 未満：セットアップ不可）
SQL Server セットアップ先ドライブ 空容量	100GB 以上 （100GB ～ 20GB：警告表示、20GB 未満：セットアップ不可）

(注１) SQL Server のハードウェア要件を満たすもの（x86、ARM 等のプロセッサは不可）。

(その他の推奨)

ディスプレイ解像度：1920×1080

拡大 / 縮小 倍率：100%

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

≪セットアップ開始前の注意事項≫

- 使用前に本マニュアルをよくお読みになってください。
- お読みになったあとは、いつでもご覧できるように保管してください。
- 本マニュアルでは、当ソフトの設定／使用を行う上で必要となることを記載しております。一般的なパソコンの操作や設定については、お使いのパソコンのマニュアルや市販の書籍等をご覧ください。
- 本マニュアルの内容の無断転載・無断複写を禁止します。
- 内容について、万一ご不審な点や誤り、記載漏れ等お気づきのことがありましたら調査事務局（dpc-jroad@ml.ncvc.go.jp）までご連絡ください。
- 必ずコンピュータの管理者権限を持つユーザーで作業を行ってください。
- セットアップ作業には、十分な作業時間を確保したうえで、行ってください。
  なお、セットアップ時間については、コンピュータのスペックや環境によって異なります。
- セットアップ作業を開始した後は、すべての処理が終了するまで、PC の電源を切らないでください。また、インストーラーを強制終了しないでください。
- 他のシステムやアプリケーションは、作業が完了するまで起動しないでください。
  起動している場合は、すべて終了させてから作業を開始してください。
- JROAD 形式チェックツールが起動している場合（バージョンアップ時）は、必ず終了してから、セットアップを開始してください。
- 正常にインストールできない場合は、他のＰＣでのインストールおよび運用をお勧めいたします。
- 当ソフトは施設内の環境設定などにより、動作しない場合があります。完全に動作保証するものではありませんのでご了承ください。
- マニュアル内の OS の操作手順や画面イメージは、Windows11 となっております。他の OS を使用する場合は、手順や画面イメージが異なる場合がございますので、予めご了承ください。
- SQL Server は事前のインストールは不要です。
- ウィルス対策ソフトによってインストールが阻害される場合があります。
  ウィルス対策ソフトの影響を完全に遮断し、セットアップを行ってください。
  また、ウィルス対策ソフトの設定については提供元企業にお尋ねください。

≪インストールについてよくあるご質問≫

- 厚生労働省から配布された「DPC 調査参加病院向け DPC データ提出支援ツール」が入った PC にインストールしても問題ありません。

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

II.　セットアップの実行

以下の手順に従い、『JROAD 形式チェックツール』をセットアップしてください。

「JROAD_2025DPCCheck_Setup.zip」「SQLEXP2019.zip」を展開する



① 「**JROAD_2025DPCCheck_Setup.zip**」 を選択します

② 右クリックより、メニューを表示して「すべて展開」をクリックします

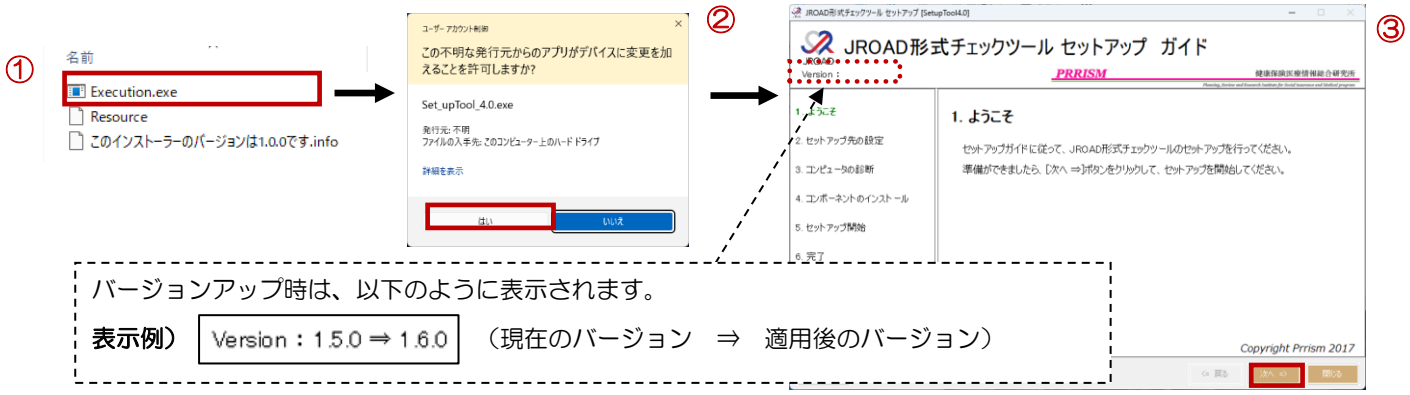
③ 「圧縮（ZIP 形式）フォルダーの展開」画面が表示されたら、[展開]ボタンをクリックします

④ 「**JROAD_2025DPCCheck_Setup.zip**」と同じ場所に「**JROAD_2025DPCCheck_Setup**」フォルダーが作成されます

⑤ 同様に「**SQLEXP2019.zip**」も展開します

セットアップガイドを起動する

！　ウィルス対策ソフトの影響を完全に遮断し、セットアップを行ってください



バージョンアップ時は、以下のように表示されます。

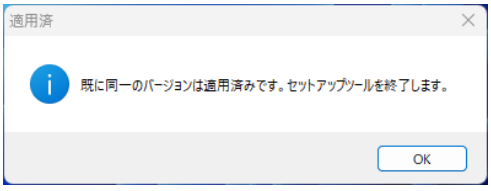
表示例） Version：1.5.0 ⇒ 1.6.0　（現在のバージョン　⇒　適用後のバージョン）

① 展開した「**JROAD_2025DPCCheck_SetupTool**」フォルダー内の「Execution.exe」ファイルをクリックします

② ユーザーアカウント制御の確認画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします

③ セットアップガイドが起動します。[次へ]ボタンをクリックして進んでください

【既に同一バージョンがセットアップ済みの場合】

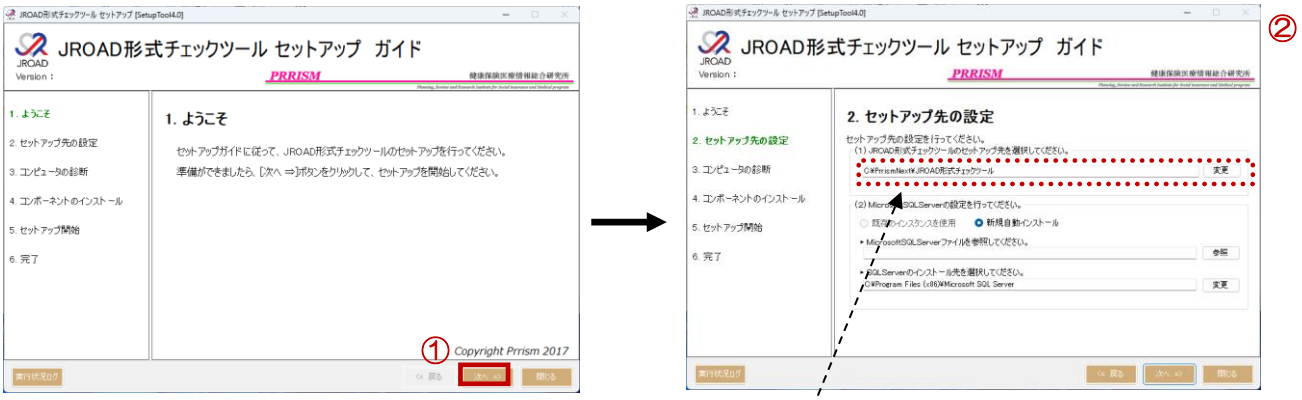


既に同一バージョンがセットアップ済みの場合は以下のメッセージが表示され、セットアップガイドは終了します

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

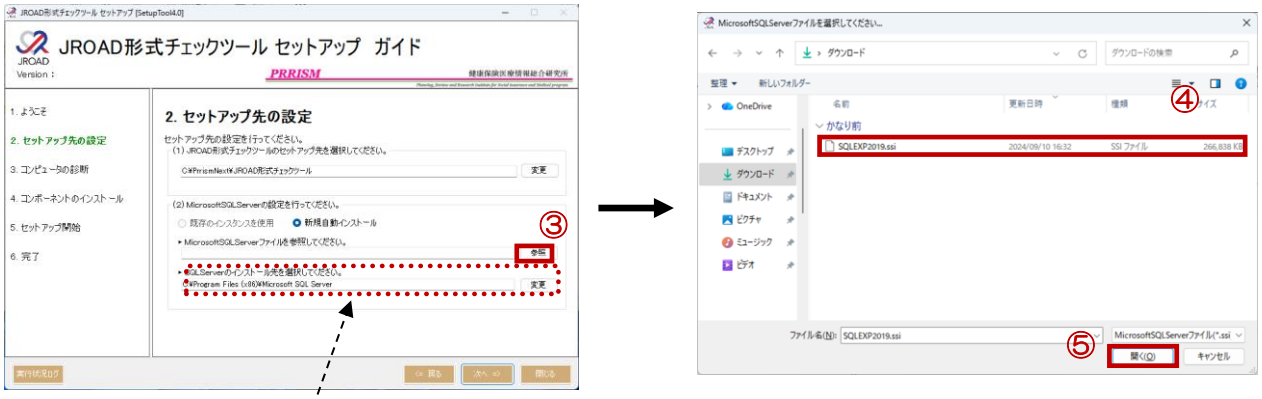
II セットアップの実行

JROAD 形式チェックツールのセットアップを開始する



【新規セットアップ】
既定のセットアップ先以外を選択する場合は、[変更]ボタンよりセットアップ先を変更してください
【バージョンアップ】
セットアップ先のパスを自動的に取得します（変更はできません）

① ようこその画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします
② セットアップ先の設定画面が表示されます



既定のインストール先以外を選択する場合は、[変更]ボタンよりインストール先を変更してください

③ [参照]ボタンをクリックします
④ 「**SQLEXP2019**」フォルダ内の「**SQLEXP2019.ssi**」ファイルを選択します

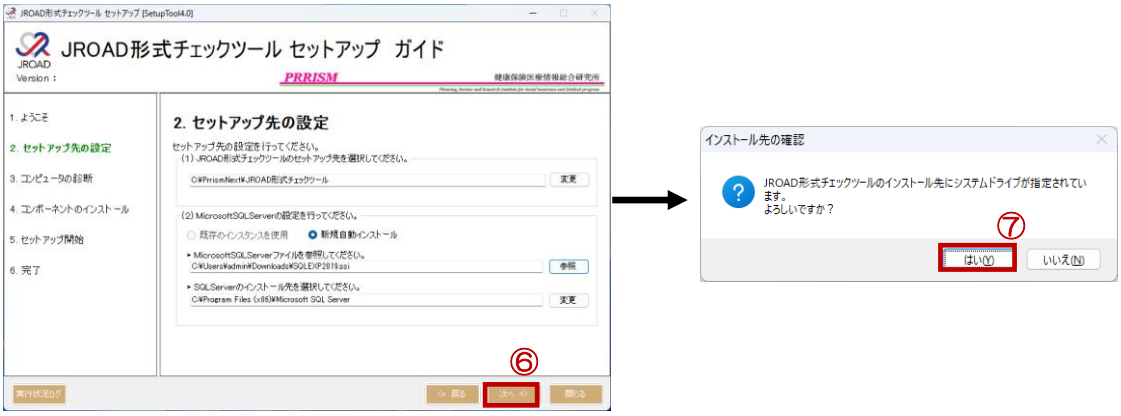
！ 事前の SQL Server のインストールは不要です

⑤ [開く]ボタンをクリックします

！ 新規セットアップでない場合は、SQLEXP2019.ssi ファイルを選択する必要はありません

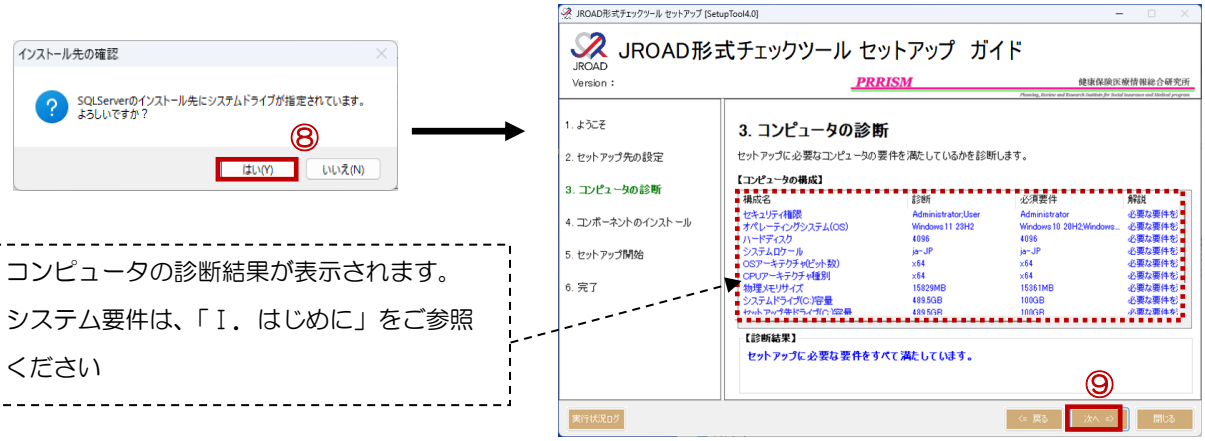
！ 指定の SQL Server が既にインストールされている場合は、設定パネルがロックされます

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.



⑥　[次へ]ボタンをクリックします

⑦　JROAD 形式チェックツールのインストール先の確認メッセージが表示されますので、[はい]ボタンをクリックします



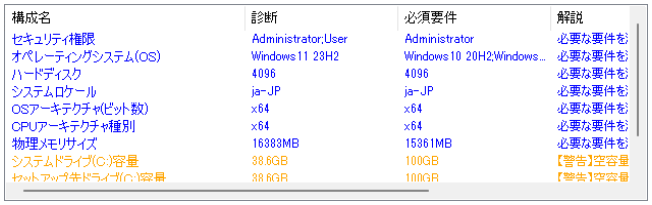
⑧　SQL Server のインストール先の確認メッセージが表示されますので、[はい]ボタンをクリックします

⑨　コンピュータの診断画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします

！　すべてのシステム要件を満たさないと、次のステップには進めません
要件を満たした PC でセットアップを行ってください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

コンピュータの診断について



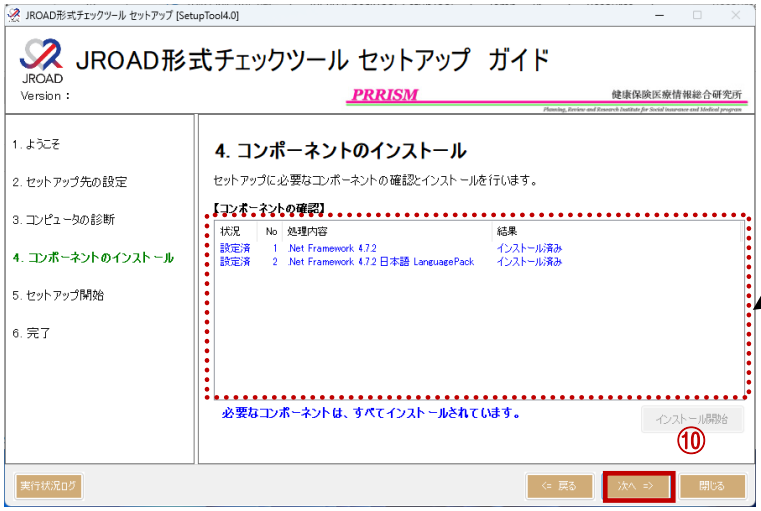
≪画面説明≫

【構成名】　コンピュータの確認名称を表示
【診断】　対象コンピュータの状況を表示
【必須要件】セットアップするうえでの、必須条件を表示
【解説】　説明を表示

≪診断内容≫

⑴ セキュリティ権限
　現在、ログインしている Windows ユーザーが必須要件の権限が付与されているか確認します
　【要件を満たさない場合】：Administrator 権限の Windows ユーザーで実行してください
⑵ オペレーティングシステム（OS）
　対象コンピュータの OS バージョンが必須要件の OS バージョンであるか確認します
　【要件を満たさない場合】：OS の必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください
⑶ ハードディスク
　対象コンピュータのハードディスクの最小記録単位（セクタ）の数字が 4096 バイトを超えているか確認します
　【要件を満たさない場合】：OS の必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください
　※ 別のコンピュータが用意できない場合は、調査事務局まで、お問い合わせください
⑷ システムロケール
　対象コンピュータのシステムロケールが ja-JP であるか確認します
　【要件を満たさない場合】：システムロケールの必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください
⑸ OS アーキテクチャ（ビット数）
　対象コンピュータの OS アーキテクチャが必須要件のアーキテクチャであるか確認します
　【要件を満たさない場合】：OS アーキテクチャの必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください
⑹ CPU アーキテクチャ種別
　対象コンピュータの CPU アーキテクチャが必須要件のアーキテクチャであるか確認します
　【要件を満たさない場合】：CPU アーキテクチャの必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください
⑺ 物理メモリサイズ
　対象コンピュータの物理メモリサイズが必須要件の物理メモリサイズであるか確認します
　【要件を満たさない場合】：物理メモリサイズの必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください
⑻ システムドライブ容量
　対象コンピュータのシステムドライブの空容量が必須要件の空容量以上であるか確認します
　【要件を満たさない場合】：システムドライブの空容量の必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください
⑼ セットアップ先ドライブ容量
　対象コンピュータのセットアップドライブの空容量が必須要件の空容量以上であるか確認します
　【要件を満たさない場合】：セットアップ先ドライブの空容量の必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください
⑽ SQL Server セットアップ先ドライブ容量
　対象コンピュータの SQL Server セットアップドライブの空容量が必須要件の空容量以上であるか確認します
　【要件を満たさない場合】：SQL Server セットアップ先ドライブの空容量の必須要件を満たしたコンピュータにて、セットアップを行ってください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.



コンポーネントのインストール状況が
表示されます
必須コンポーネントは、
「Ⅰ．はじめに」をご参照ください

⑩　コンポーネントのインストール画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします

！　すべてのコンポーネントがインストールされていないと、次のステップには進めません
必要なコンポーネントのインストールをしてから、セットアップを行ってください

コンポーネントのインストール画面について

【コンポーネントの確認】

状況	No	処理内容	結果
設定済	1	.Net Framework 4.7.2	インストール済み
設定済	2	.Net Framework 4.7.2 日本語 LanguagePack	インストール済み

≪画面説明≫

【状況】　インストールされているかどうかを表示

【No】　表示番号を表示

【処理内容】　対象のコンポーネント名を表示

【結果】　結果の説明を表示

≪診断内容≫

⑴ .Net Framework 4.7.2

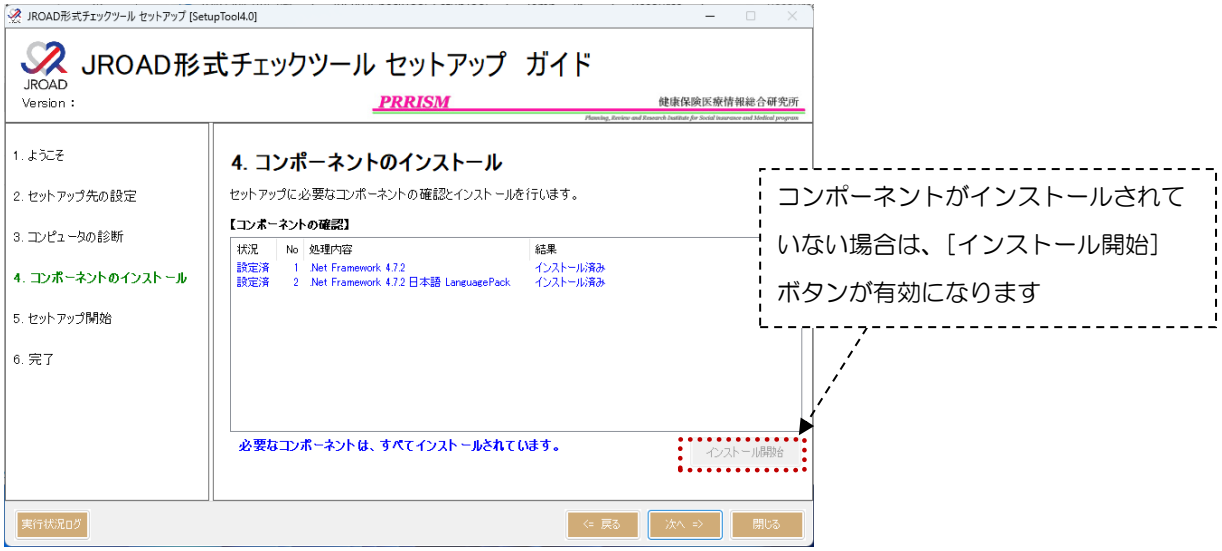
対象コンピュータに.Net Framework 4.7.2 がインストールされているかを確認します

⑵ .NET Framework 4.7.2 日本語 Language Pack

対象コンピュータに.NET Framework 4.7.2 日本語 Language Pack がインストールされているかを確認します

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

【.Net Framework 4.7.2 がインストールされていない場合】

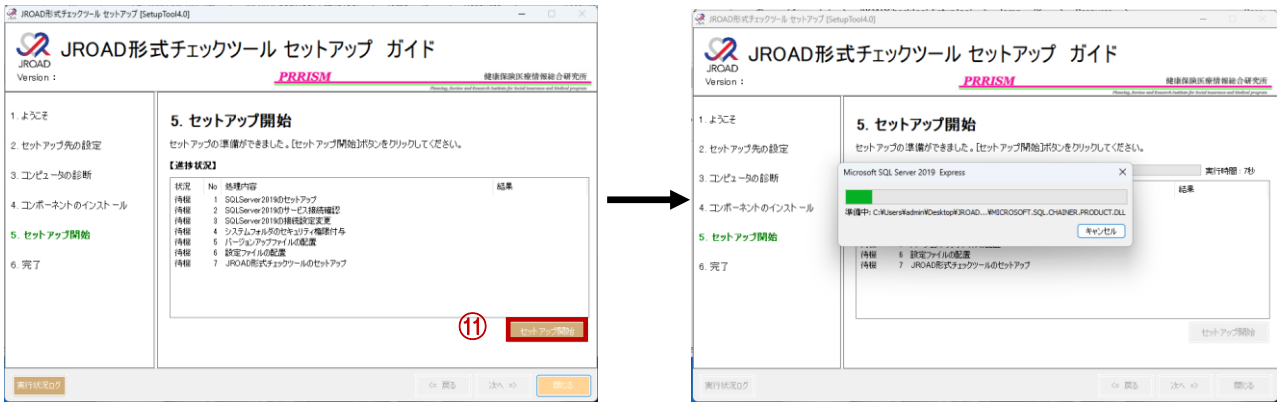


① ［インストール開始］ボタンをクリックします
② インストール処理が開始されますので、処理が完了するまで、待機します
③ PC の再起動を要求するメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください

！ インストール中に PC の電源を切らないでください
！ インストール中にセットアップガイドを強制終了しないでください
！ ［OK］ボタンをクリックするとセットアップガイドは終了します
PC の再起動を行ってください
！ 再起動後、再度セットアップガイドを起動して、「Ⅲ．セットアップの実行」
手順を最初から行ってください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

⑫

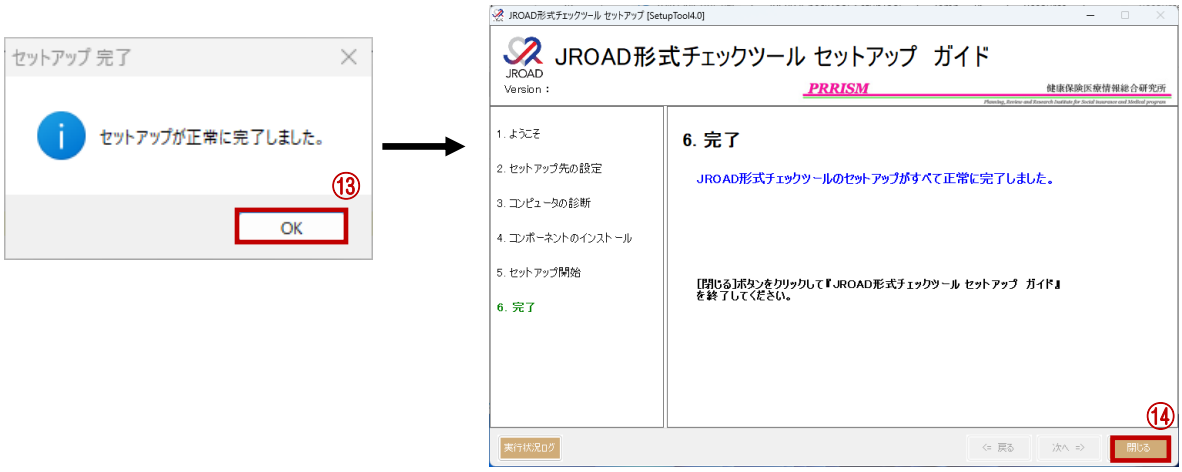


⑪　セットアップ開始画面が表示されたら、[セットアップ開始]ボタンをクリックします

⑫　インストール処理が開始されるので、インストールが完了するまで待機します

！　インストール中に PC の電源を切らないでください

！　インストール中にセットアップガイドを強制終了しないでください



⑬　セットアップ完了メッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします

⑭　すべての処理が完了となります。[閉じる]ボタンをクリックします

！　インストール完了後に PC の再起動を求められた場合は、必ず PC を再起動してください

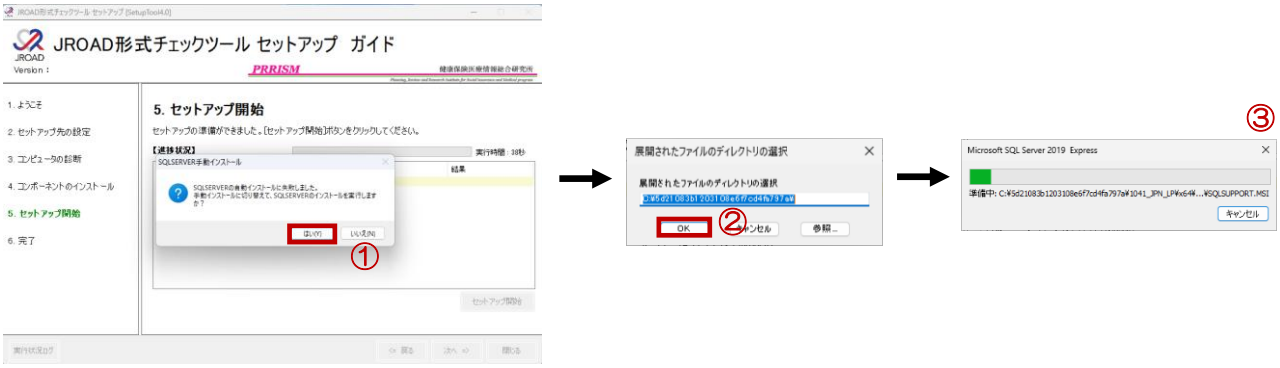
以上で、セットアップの手順は終了となります。

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

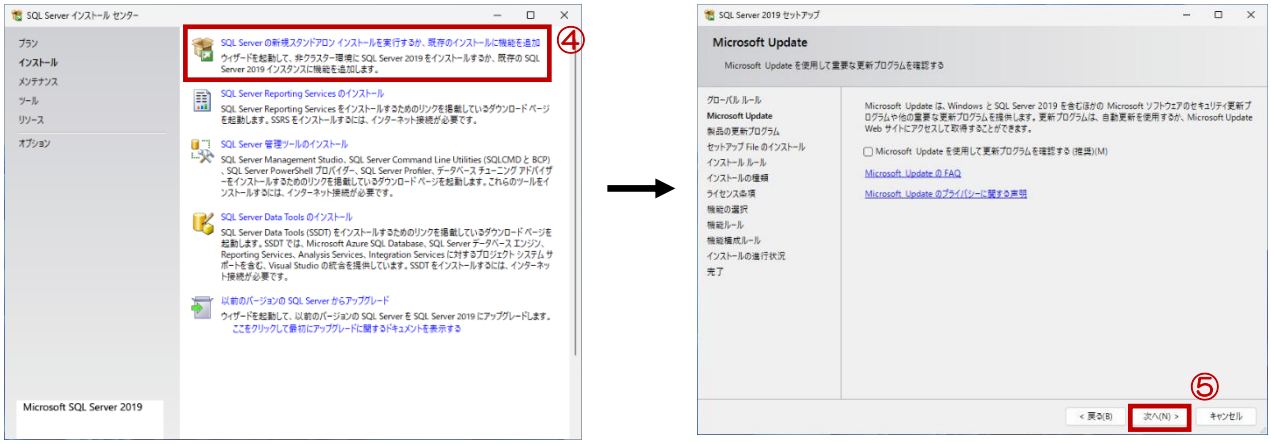
補足：SQLServer のインストールを手動で行う

【SQLServer2019 の自動インストールが失敗する場合】

SQLServer2019 の自動インストールが失敗する場合は、以下の手順に従い『手動インストール』にて、
SQLServer2019 のインストールを実施してください。

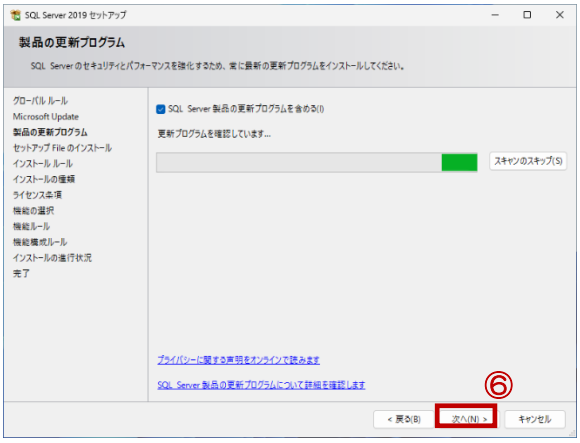


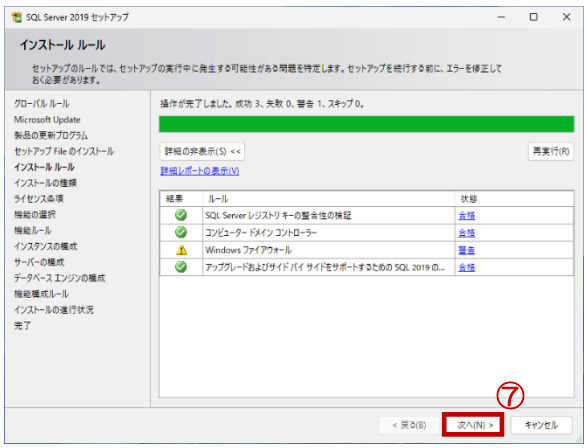
① 『手動インストール』の確認メッセージが表示されたら、[はい]ボタンをクリックします
② 展開ファイルのディレクトリの選択画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします
③ 展開処理が開始されますので、処理が完了するまで待機します



④ インストール センター画面が表示されたら、「SQL Server の新規スタンドアロン
インストールを実行するか、既存のインストールに機能を追加します」をクリックします
！ 『手動インストール』が終了するまで、インストールセンターの画面は閉じないでください
⑤ Microsoft Update 画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします

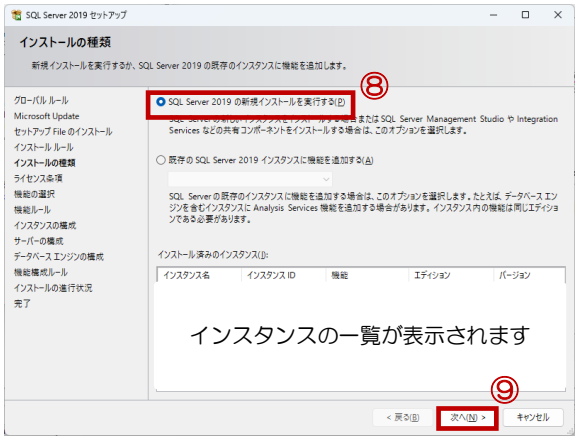
Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

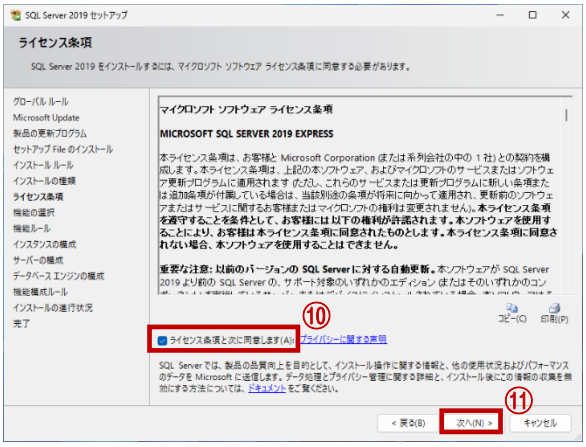




⑥　更新プログラムの確認画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします

⑦　インストール ルール画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします





！　SQL Server が他にインストールされていない場合は、インストールの種類画面は、表示されません

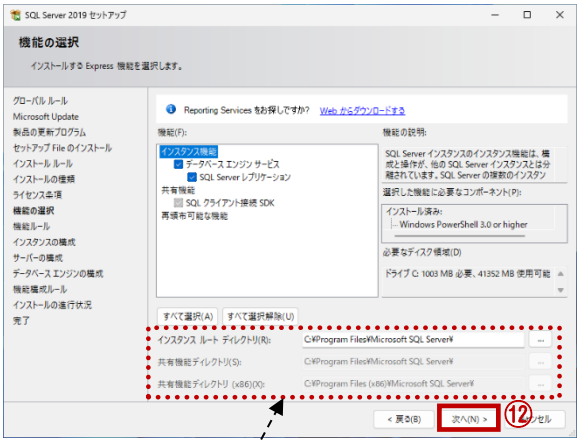
⑧　インストールの種類画面が表示されたら、「SQL Server2019 の新規インストールを実行する」が選択します

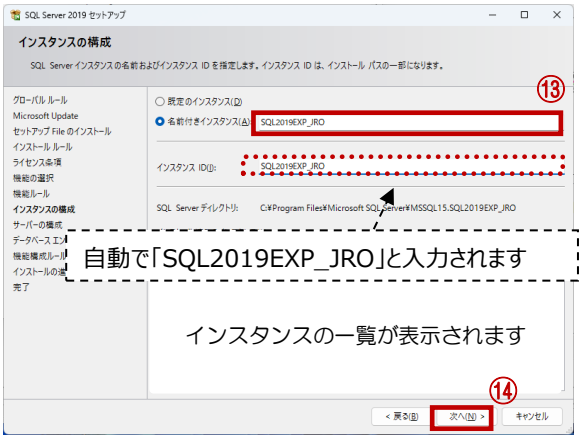
⑨　[次へ]ボタンをクリックします

⑩　ライセンス条項画面が表示されたら、「ライセンス条項と次に同意します」にチェックを入れます

⑪　[次へ]ボタンをクリックします

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.



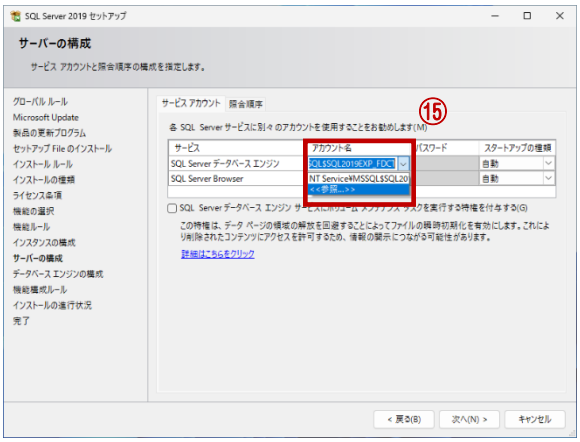


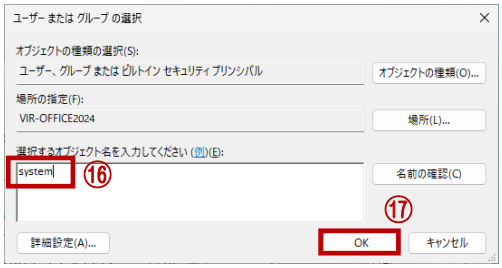
⑫　機能の選択画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします

⑬　インスタンスの構成画面が表示されたら、名前付きインスタンスに半角英数字で「SQL2019EXP_JRO」（2019 は数字、JRO はアルファベットです）と入力します

！　必ず「SQL2019EXP_JRO」と入力してください（正常にセットアップができなくなります）

⑭　[次へ]ボタンをクリックします



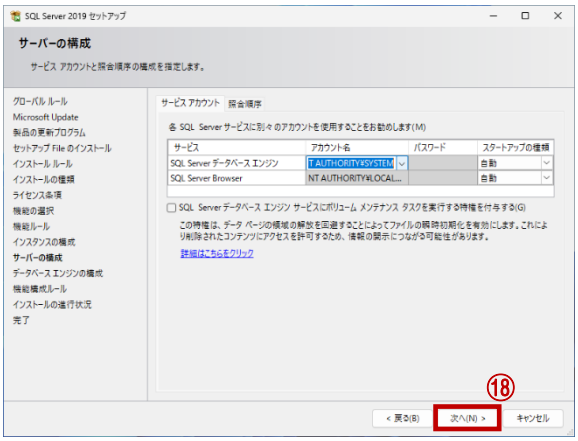


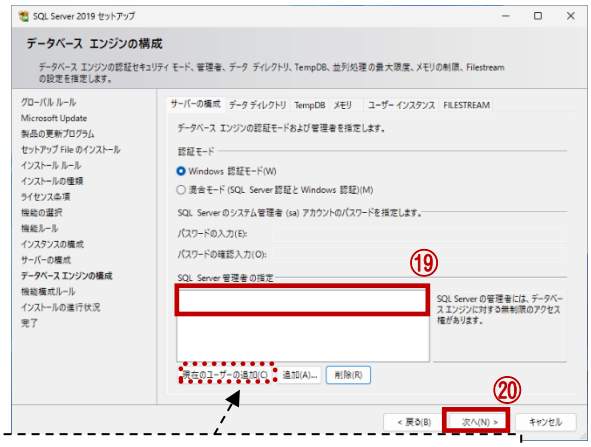
⑮　SQL Server データベース エンジンのアカウント名のプルダウンを表示して、参照ボタンをクリックします

⑯　ユーザーまたはグループの選択画面が表示されたら、入力欄に半角英字で「system」と入力します

⑰　[OK]ボタンをクリックします

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.



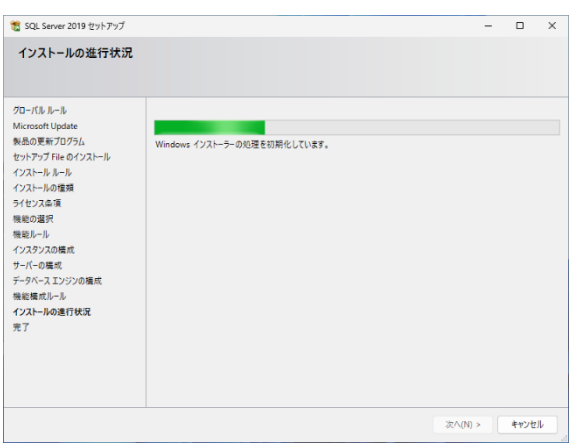


ユーザー名の表示がない場合は、「現在のユーザーの追加」ボタンをクリックして、ユーザーを追加してください

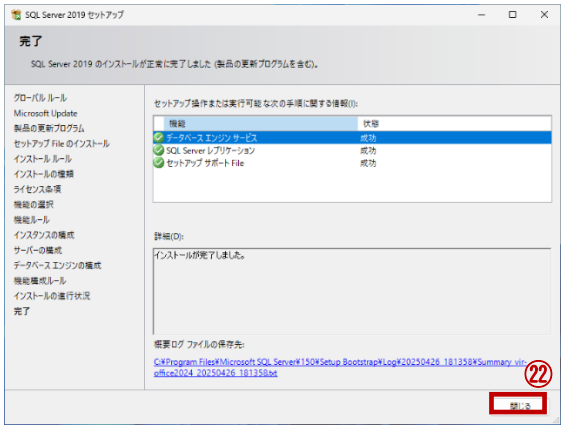
⑱　[次へ]ボタンをクリックします

⑲　データベース エンジンの構成画面が表示されたら、実行している Windows ユーザー名が表示されているか確認します（表示されていない場合は、追加してください）

⑳　[次へ]ボタンをクリックします



㉑

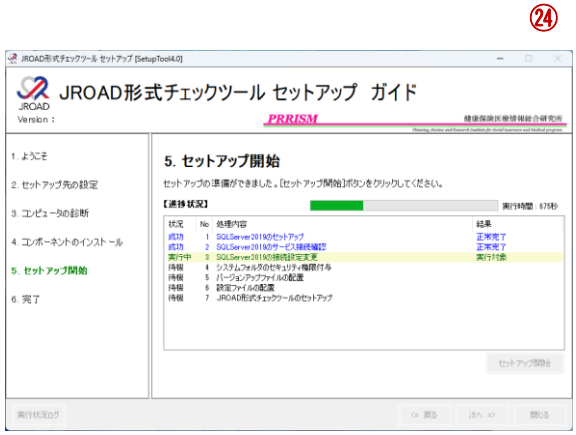


㉑　インストールの進行状況画面が表示されたら、処理が完了するまで待機します

㉒　完了画面が表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.





㉓　インストール センター画面の[×]ボタンをクリックします

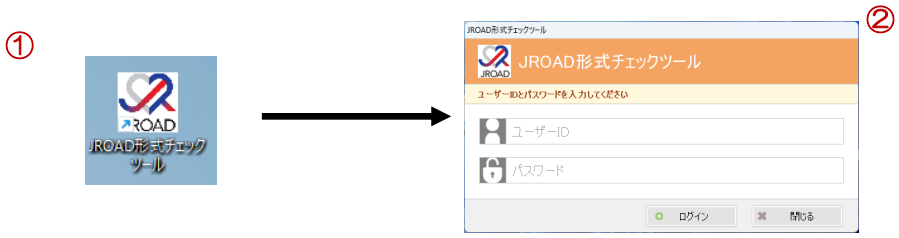
㉔　セットアップの続きの処理が開始されます

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

III. アプリケーションの起動方法

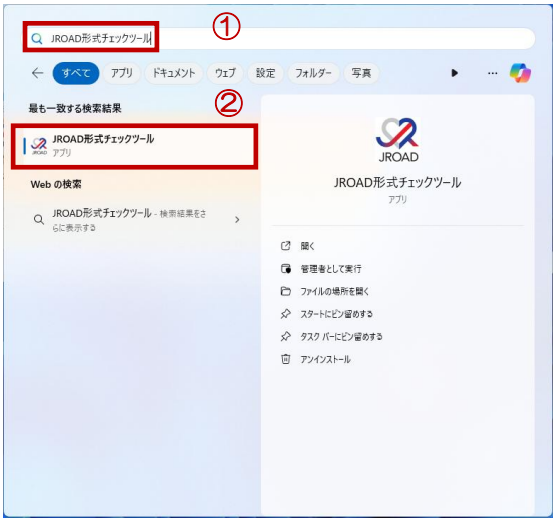
アプリケーションの起動方法について、説明します。

デスクトップのショートカットから起動する



① デスクトップの「JROAD 形式チェックツール」ショートカットを
ダブルクリックします
② ログイン画面が表示されます

スタートメニューから起動する

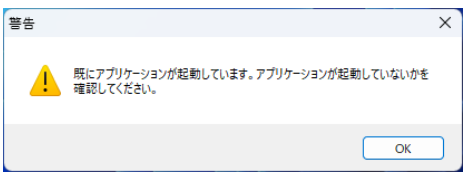


① 検索バーに「JROAD 形式チェックツール」と入力してください
② 「JROAD 形式チェックツール」をクリックしてください

【既にアプリケーションが起動している場合】

既にアプリケーションが起動している場合は、多重起動を伝えるメッセージが表示されます

表示された場合は、タスクバーにアイコンが表示されていないかを確認してください



Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

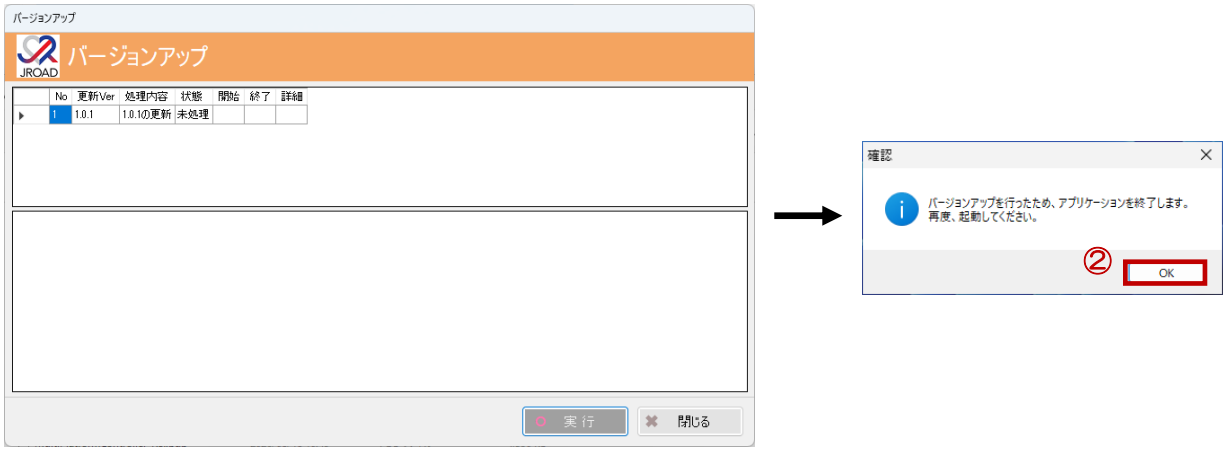
Ⅳ. アプリケーションのバージョンアップ

バージョンアップのセットアップ完了後『JROAD 形式チェックツール』を起動すると、バージョンアップ画面が表示されることがあります。
以下の手順に従い、『JROAD 形式チェックツール』のバージョンアップを行ってください。

自動でバージョンアップ画面が起動する

！　更新が必要な場合のみ表示されます（更新内容によって異なります）

①



① 『JROAD 形式チェックツール』を起動するとバージョンアップ画面が表示され、処理が開始されます

② 完了メッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックします

！　一度『JROAD 形式チェックツール』は終了します。再度、起動してください

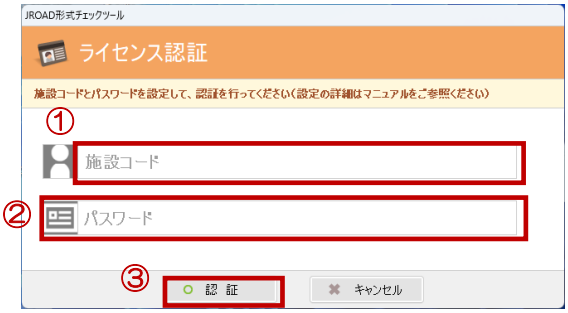
Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

V. ログイン画面

ログイン画面について説明します。

ライセンス認証

！　初回起動時に表示されます。一度入力した後は以下の画面は表示されません



- ライセンス認証画面
  - ① 施設コードを入力します
  - ② パスワード「jroadsetup」を入力します

[認証]ボタンをクリックします

ログイン

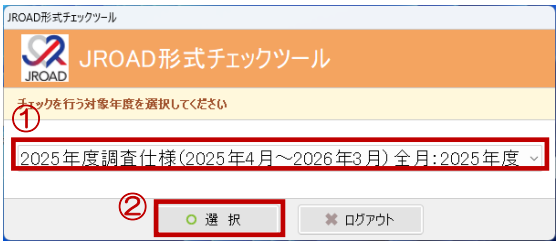


初期設定済みユーザー

管理者　ID: Admin（パスワード: Admin）

- ログイン画面
  - ① ユーザーID とパスワードを入力します
  - ② [ログイン]ボタンをクリックします

対象年度の選択



- 対象年度の選択画面
  - ① 対象年度を選択します
  - ② [選択]ボタンをクリックします

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

③

システム設定

！　初回起動時に表示されます。一度設定した後は以下の画面は表示されません

！　再度変更したい場合は、システム設定メニューから表示できます



！　SQL Server の接続設定はシステムにて自動設定されます。変更はできません

！　他のシステム設定については、操作マニュアルを参照してください。

①　[データベースをアタッチする]ボタンをクリックします

②　変更中の状態になるので、[保存]ボタンをクリックして保存します

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.

VI. お問い合わせ先

インストーラーを実行した際にエラー等でインストールができない場合は、PC を再起動して再度セットアップの実行をお試しください。

それでもセットアップエラーが発生するようでしたら、以下のエラー情報を添付したうえで、循環器疾患診療実態調査事務局（dpc-jroad@ml.ncvc.go.jp）へお問い合わせください。

【セットアップ実行時のエラー】

エラーが発生した場合は、以下の画面及びログファイルをメールにてお送りください。



①

※ エラー時の画面例

各処理の途中でエラーが発生した場合、左画面①のようなポップアップ画面が表示されます

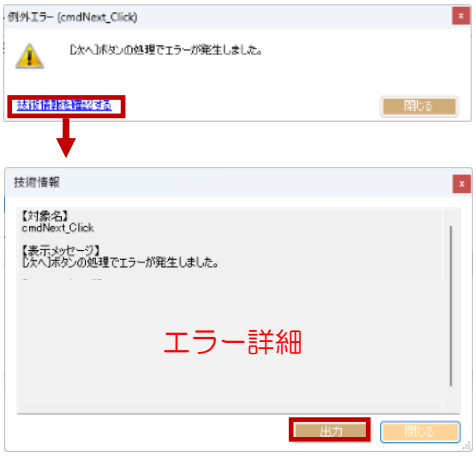
エラー時のお問い合わせの際には、画面キャプチャーと［実行状況ログ］ボタンよりログファイルを出力して合わせてお送りください（②の画面）



②

※ 実行状況ログの出力

出力先を選択した場所に「実行状況ログ_日付_時間.xml」ファイルが作成されます



③

※ エラー詳細画面

左画面③のようなエラーが表示される場合は、下記の手順で、ログファイルを出力したうえで、画面キャプチャーと合わせてお送りください

なお、ログファイルには、個人情報は含まれていません

※ ログファイルの出力

「技術情報を確認する」リンクラベルをクリックします

技術情報画面が表示されたら、[出力]ボタンをクリックし、任意の場所にログファイルを出力してください

Copyright© 2026 PRRISM. All Rights Reserved.